

危険度マップ

【戸出西部・戸出東部地区】

危険度マップは、大きな地震が発生した際の建物被害について建物全壊率として表したものです。

建物全壊率は、地域の建物の構造(木造・非木造)や建築年次と、各地点の地震の揺れの大きさから、全壊する建物の割合を想定したものです。

ご自宅周辺の建物全壊率を確認し、ご自宅の耐震化や安全な避難ルートについて家族で話し合しましょう。

この地図の見方

建物全壊率	避難施設
10%未満	広域避難場所
10%以上20%未満	官公庁
20%以上30%未満	消防署
30%以上40%未満	救急医療機関
40%以上50%未満	市境
50%以上60%未満	校下境界
	緊急通行確保路線
	第1次
	第2次
	第3次

地区名	避難施設名	住所	電話番号
戸出西部	戸出西部小学校	戸出町5-11-1	63-0520
	高岡南高校	戸出町3-4-2	63-0261
	戸出福祉会館(高岡市役所戸出支所)	戸出町3-4-4	63-1250
	伊勢領公民館	戸出伊勢領321-2	63-5832
	高岡市商工会戸出支所	戸出町3-8-10	63-0792
戸出東部	戸出東部小学校	戸出大清水33	63-0311
	南部老人福祉センター	戸出大清水460	63-5640
	戸出中学校	戸出光明寺2000	63-0032
	戸出保育園	戸出町3-3-22	63-0072
	戸出会館	戸出町2-1-30	63-2500
	(財)高岡南練成館	戸出市野瀬592	63-6005
	アステラス富山(株)高岡工場	戸出栄町30	63-1220



1:20,000

1.0km

いざという時の連絡先

施設名	電話番号	施設名	電話番号
高岡市役所本庁舎	20-1111	伏木消防署	44-1122
高岡市役所福岡庁舎	64-5333	戸出消防署	63-0045
高岡市役所伏木支所	44-0481	福岡消防署	64-3305
高岡市役所戸出支所	63-1250	高岡消防署南部出張所	22-4170
高岡市役所中田支所	36-1133	高岡消防署牧野出張所	84-9619
高岡警察署	23-0110	最寄りの病院	
射水警察署新湊幹部交番	84-0110	緊急連絡先	
高岡市消防本部	22-3131		
高岡消防署	22-3131		

NTT災害用伝言ダイヤル 171

災害時には電話がつながりにくくなります。安否確認は、災害用伝言ダイヤルを利用しましょう。

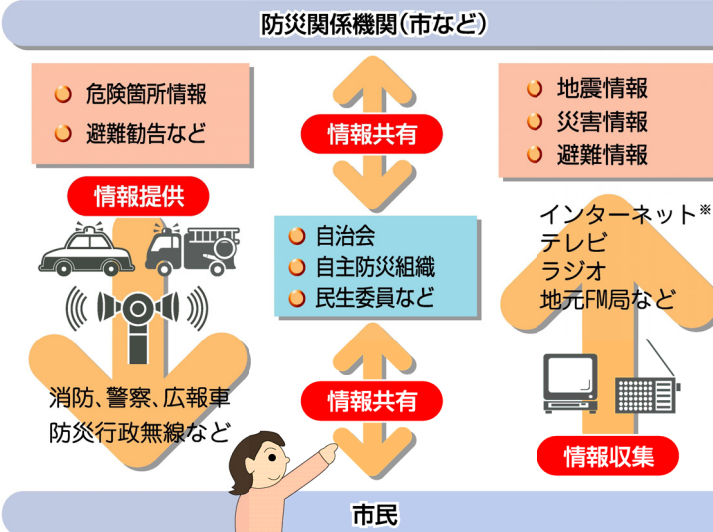
☎ 171

録音の場合は
1 + 自宅電話番号

再生の場合は
2 + 再生先電話番号

(電話番号は市外局番から)

避難情報の提供・共有・収集



※インターネットからの災害時の情報収集先

気象庁(地震情報) <http://www.jma.go.jp/jp/quake/>

内閣府(防災情報) <http://www.bousai.go.jp/5jishin/>

わが家の耐震化:ご相談は建築指導課

高岡市は、県と連携して耐震診断や耐震改修を実施し、耐震化に取り組む住民へ支援を行っています。耐震化のための支援については、耐震診断・耐震改修に関する助成制度があります。財団法人 日本建築防災協会HP『誰でもできる我が家の耐震診断』にて、家屋の耐震化について診断することができます。

● 木造住宅耐震診断支援事業

内 容 : 木造戸建住宅の耐震診断を行う方に助成します。

助成額 : 県が耐震診断に要する経費の9割を負担

対 象 : ①木造の一戸建て、階数が2以下のもの。
②昭和56年5月31日以前に着工して建てられたもの。
③在来軸組工法によるもの。

お問い合わせ : (社)富山県建築士事務所協会 電話 : 076-442-1135

● 木造住宅耐震改修支援事業(高岡市が県と連携して行う助成制度)

内 容 : 木造戸建住宅の耐震改修を行う方に県と連携して助成します。

助成額 : 耐震性を確保するために要した費用の2/3 (但し、助成限度額は60万円)

対 象 : ①木造の一戸建て、階数が2以下のもの。
②昭和56年5月31日以前に着工して建てられたもの。
③在来軸組工法によるもの。
④市内に所在するもの。

お問い合わせ : 高岡市都市整備部建築指導課指導担当 電話 : 0766-20-1429

※「まちなか耐震住宅リフォーム支援制度」については、高岡市建設部建築住宅課住宅政策担当(TEL:0766-64-1447)へお問い合わせ下さい。

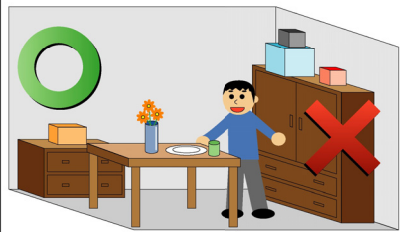
● 耐震化に係る税制控除

内 容 : 住宅の耐震改修工事を行うと所得税控除等を受けることができます。詳しくは高岡税務署へお問い合わせ下さい。

お問い合わせ : 高岡税務署 電話 : 0766-21-2501

家の内外の安全対策

家具の配置・高さに工夫・転倒防止金具の設置



出入口や通路の確保

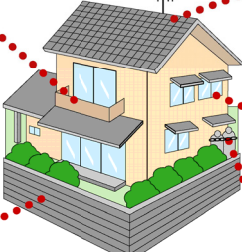


ベランダ

落ちる危険がある場所には何も置かない。

ブロック塀・門柱

倒れないように補強する。ひび割れや鉄筋のさびも修理する。



屋根

不安定な屋根のアンテナや、屋根瓦は補強しておく。

窓ガラス

飛散防止フィルムをはる。

プロパンガス

ボンベを鎖でしっかり固定する。

避難時の注意

一時避難場所での安否確認



高齢者などへの呼びかけ

